

ばんげの味が育てる

おいしい楽しい健康なライフ

その 80



6グループに分かれ、メロンの会の方に教わりながら調理を進める。

目で見て楽しい伝統料理で
食卓を華やかに
6月16日、JA会津よつば女性部みどり地区坂下支部のメンバー26名が、メロンの会を講師に招き、伝統的な食事の継承を目的として、「飾り巻き寿司」づくりを体験しました。
JA会津よつば女性部が飾り巻き寿司を選んだ理由は、家庭のパーティーなどでふるまえ、見た目が華やかで大人も子どもも楽しめる手作りの伝統料理を作ってみたいとの意見からです。
飾り巻き寿司は千葉県の郷土料理として有名で、寿司の断面に凝った華やかな模様が現れることが特徴的です。
今回作ったのは、巴巻き、六車巻き、

切ったときのきれいな模様を作るためには通常の太巻きより難しい工程が必要ですが、参加者は協力しあって調理していました。
作り終わった人からは、「一番簡単そうだなと思ったものが一番難しく、難しそうと思ったものが意外と簡単だったとして、最後までドキドキした。みんなと楽しく調理ができてよかった。」といった声が聞かれました。
飾り巻き寿司の発祥には諸説あるようですが、明治期から冠婚葬祭の場に出される料理として広まり、様々な工夫が凝らされていく中、今のような多種多様な柄が生まれたと言われています。
他地域の伝統料理にふれ、それぞれの家庭で継承していくことができる食の奥深さを感じることができました。



ばら巻き



六車巻き



巴巻き

飾り巻き寿司～ばら巻き～

☆☆ 8月19日 食育の日・家庭料理の日☆☆

《材料》1本分

すしめし	…	200g
でんぶ	…	大さじ3
青菜漬	…	10cmを3本
紅生姜	…	30g
薄焼き卵	…	1枚
焼のり	…	半のり2枚
		1cm×10cm
		3枚

《作り方》

- ①すしめしの半量にでんぶを混ぜ、半のり2枚に赤いすしめしをまばらに置き、紅生姜を散らす。(写真①)
- ②2枚ののりを縦長につなぎ、すしめしをつぶすような感じで手前からきつく巻く。これが花になる。
- ③薄焼き卵の向こう側1cmを残し、すしめし半量を平らに広げる。1cm幅ののり3枚を置き、箸で押さえてくぼみを作り、そこに青菜漬けのをせる。(写真②)
- ④手前から2本目と3本目の青菜漬けの間に花を横長に乗せる。
- ⑤手前と向こうのすしめしを合わせ、薄焼き卵の合わせ目を下にして巻きすで形を整える。



写真②

認定農業者会より ～8月出荷予定の野菜～

トマト、なす、きゅうり、かぼちゃ、とうもろこし、枝豆 など

【問い合わせ先】生活課 福祉健康班 健康増進係 ☎ 93-6169

おすすめの新着本

本のタイトル	著者	出版社
『無私の日本人』（文春文庫）	磯田道史／著	文藝春秋
『天才』	石原慎太郎／著	幻冬舎
『ポイズンドーター・ホーリーマザー』	湊かなえ／著	光文社
『ふしぎ駄菓子屋銭天堂；6』	廣嶋玲子／作	偕成社
『まだなにかある；上』	パトリック・ネス／著	辰巳出版



☆まだまだほかにも新着本あります

新着本の紹介			
『清掃はやさしさ』	『典獄と 934 人のメロス』	『代体』	『このあとどうしちゃう』
新津春子／著 ポプラ社	坂本敏夫／著 講談社	山田宗樹／著 KADOKAWA	ヨシタケシンスケ／作 ブロンズ新社
中国残留孤児二世として生まれ、日本に移り住んでから 29 年。苦難を乗り越え、「プロ清掃員」として生きる新津さんの仕事観や生きる姿勢がわかります。	関東大震災によって獄堀全壊。横浜刑務所典獄、椎名通蔵は囚人達を信じて解放を断行。ただし囚人は 24 時間以内に刑務所に戻らなければならなかった。	人の意識を取りだし、移転させる技術が実用化された、近未来の日本。大病や大けがをした患者に利用する医療ビジネスが普及し始めていた。	しんだおじいちゃんがかいた「このあとどうしちゃう」ノートがでてきた。「じぶんがしょうらいしんだらどうになりたいか」が、かいてあった。

植栽された木であるためか、福島県歴史資料館の『大樹銘木調査書』にはありませんが、これまで掲載した木以外に残したい名木として牛沢地区前田家の大桑があります。

『会津の巨樹と名木』（会津生物同好会）に、「樹高十八メートル、幹廻り一・八メートル。明治のはじめ養蚕業の盛んだった当時植栽されたもので、その後、剪定、施肥などしていないが、樹勢は良く、枝下四・五メートルにもなっている。樹齢百二十年になっており、



【前田家前の大桑】（牛沢）

町史編さん室より

会津坂下町の巨樹銘木⑤

庭樹として管理している。」とあり、会津を代表する桑の木二十一本のうちの一本として記載されています。

桑は、今から千四百年前に書かれた『日本書紀』持統天皇の条に、「七年三月丙午 詔して天下をして、桑、紵、梨、蕪菁等の草木を勸め植物を植え、以て五穀を助けしむ」とあり、古くから農家を助ける木であったことがうかがえます。

また、桑は雷（神鳴り）除けとされる樹木ともいわれ、多くの地域で「庭に植えておけば、屋敷に落ちる雷を一手に引き受け、屋敷は安全だ。ひいては繁昌する。」との伝承も伝えられており、この桑の木も同様の言い伝えがあることを示している、といえるのではないだろうか。

桑の実



町史編さん室

☎ 83・3010

ばんげのいいとこ、みつけた！！

VOI.7 べろぬけ堂“カミナリ兄貴の駄菓子屋”

べろぬけ堂は開店6年目となる駄菓子屋で、店主の佐藤貴光さんが食品などの卸売りの仕事を行いながら、子どもが集まる遊び場を作りたいたと駄菓子屋を始めました。不定期営業ですが、子どもたちはいつも開店をこころ待ちにしています。

べろぬけ堂には約束事があります。「一つは、大きな声であいさつしてお店に入ること。もう一つは、一旦家に帰ってランドセルを置いてから遊びにくること。これだけは絶対です。あとは仲良く楽しく遊んでくれればいいんです。」と、佐藤さん。決まり事を守らないと、子どもにカミナリを落とすことも。けれど子どもたちは「カミナリ兄貴」を慕ってまた店に来るそうです。「最近では町で会った子どもたちに『大かみっちゃん！』と大声で名前を呼ばれて恥ずかしいんですよ。」と嬉しそうに話してくれました。

店内には昔懐かしい駄菓子が並ぶこともあって大人のお客さんも多く、夜は大人の憩いの時間になる事もしばしば。駄菓子屋独特の雰囲気味わいに子どもならずとも行ってみたくなるお店です。くれぐれも「あいさつ」はお忘れのないように（笑）。

ランドセルを置いて遊びに来てね！！



懐かしい駄菓子が店内に並ぶ。ラーメンを食べるスペースもあります。

べろぬけ堂

駄菓子、おもちゃ、くじ、アイスなどの食品取り扱いあり。

営業時間：土日は午後2時30分ぐらいより
※平日営業日は店主の都合による
住所：会津坂下町字台ノ下734-6



あなたの知りたいお店やみんなに知ってほしいお店を教えてください！！広報紙面に掲載します。自薦他薦問いません。産業課 商工観光班 ☎83-5711 FAX83-5713

8月のカレンダー

②③などはページ番号です。詳細についてはお知らせ掲載ページをご覧ください。㊦については、広報紙と同日配布の「きいてくなんしょ」に詳細を記載しています。

日	月	火	水	木	金	土
7/31 ●絵本カーニバル「語りべ」㊦	8/1	2	3 ●わくわく☆ドキドキ楽しい広場㊦	4 ●すこやかキッズ㊦ ●行政書士会による相談会㊦	5 ●親子離乳食教室・乳幼児健康相談㊦ ●弁護士による無料法律相談会㊦ ●軽トラタ市㊦	6
7 ●ばんげ夏まつり㊦	8 ●ふくしま本の森図書館お盆休館（～16日）	9	10	11 ●坂下厚生病院㊦	12 ●北海道議会議長遠藤連氏講演会㊦	13 ●まちづくりセンター夏季休館（～15日）
14 ●軽トラ朝市㊦	15 	16	17 ●ふくしま大卒等合同就職面接会㊦ ●農・笑・交「そば打ち寄席」㊦	18 ●3歳6か月児健診㊦	19	20 ●司法書士無料相談会㊦
21	22	23 ●2歳6か月児健診㊦	24	25 ●すこやかキッズ㊦	26 ●軽トラタ市㊦	27 ●防災訓練（八幡地区）㊦ ●地元偉人が語る「野口英世」㊦
28 ●菅原医院㊦ ●第42回坂下地区シルバースポーツ大会	29	30	31	9/1	2	3